

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2021年11月12日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	笠間市	代表者名	山口 伸樹
担当者部署	市長公室	連絡先電話番号	0296-77-1101
担当者役職	課長補佐	担当者氏名	長谷川 尚一
住所	309-1792 茨城県笠間市中央3-2-1		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	井上 泰一
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	市内研修会の資料案を作成頂いたが、職員がDXを推進していくためのDXへの取り組み方、DXの考え方など自分の取組として理解するための的確な内容と感じたため
アドバイザーへの要望事項	職員がDXを推進していくことが、職員自身の業務負担削減、それが、職員だけができるような業務に振り向ける、又、市の政策実現につなげていけるような研修となれば幸いです。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年11月12日	9時30分	11時00分		90
	派遣形態	支援・助言(オンライン)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	職員	3人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	DXの推進が自分のこととして理解するための研修をどのような内容とすることが効果的であるか。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	DXの推進に向けた職員の意識情報につながるような研修内容を具体化する	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	研修資料案を作成していただき、研修内容、進め方について意見交換を実施していただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	研修会当日の講演内容が具体化されました。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	特になし	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 研修会の事前打ち合わせのため。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	⑤その他
事業の最終的な目指す姿	職員(部課長等の幹部職員、職員代表(ITリーダ))に研修を実施し、DX推進の一助となる。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

